

イグサシンムシガ越冬調査結果について

今年の越冬世代成虫（4月）の発生時期は平年並、発生量は平年並～やや少ないと予想されます。

発蛾最盛日は下記のとおり、八代地域では4月15日頃、球磨地域では4月17日頃になると予想されます。

発蛾最盛期は今後の気温の上下により多少変化することが予想され、地域による発生時期のバラツキもあります。ほ場をよく観察し予察灯への飛来状況に注意して、成虫の一番多い時期を確認しながら防除指導の徹底をお願いします。

防除については、発蛾最盛日を中心に7日間隔で2～3回の防除が必要です。なお、4月の防除は、第一世代（6月）、第二世代（7月）の発生を低下させ、被害を防止しますので徹底するよう御指導方よろしくをお願いします。

防除に当たっては県の防除基準にしたがい、散布時には農薬安全使用につとめ、魚毒等、危被害を起こさないように注意しましょう。